



途上国に対するIT支援 日本の取り組み

平成15年1月

外務省 経済協力局 調査計画課

IT分野における わが国ODA政策の4つの柱

(イ) 政策・制度作りへの知的貢献

(ロ) 人造り

(ハ) 情報通信基盤の整備・

ネットワーク化支援

(ニ) 援助実施に際するIT利用の促進

「国際的な情報格差問題に対する包括的協力策」

- ・ 2000年の九州・沖縄サミットにおいて発表
- ・ 公的資金-非ODA（OOF）及びODAによる支援
- ・ 5年間で計150億ドル程度を目途
- ・ 民間セクターの積極的な取組を補完する

日本のIT協力の基本的な枠組み

2 国間協力実績

(2000, 2001年度、単位百万円)

OOF

輸出金融 64,860

投資金融 23,711

アンタイト・ローン 104,790

ODA

円借款 52,067

無償資金協力 -IT無償 10,023

技術協力・開発調査 15,862

日本のIT協力の 基本的な枠組み

多国間協力

*世界銀行、アジア開発銀行との協力

*UNDPとの協力

- IT基金への拠出

「4つの柱」における具体的協力

■ 政策・制度作りへの知的貢献

- * IT政策の策定支援のため専門家をインドネシアに派遣
- * 地方の共同体でのインターネットの利用拡大を支援するためマレーシアにおいて技術協力を実施
- * ラオスの電気通信のマスタープランの策定支援

「4つの柱」における具体的協力

■ 人造り

* **ヴェトナム情報技術訓練機関**
への技術協力

- 専門家の派遣
- 研修員受け入れ
- IT機器の供与

■ 人作り（続き）

* ICTを活用した起業家育成

（第三国研修）

-カンボディア、ラオス、ミャンマー、
ヴェトナム等他の東南アジア諸国から
の研修員の参加

* ポーランド・日本情
報工科大学への機器供
与及び教育訓練の実施



「4つの柱」における具体的協力

■ 情報通信基盤の整備・ネットワーク化支援

*タンザニアへのラジオ放送
機器の供与

*アフガニスタンへのテレビ
放送機材の供与

*アンゴラの電話網の再建



©JICA

「4つの柱」における具体的協力

■ 援助実施に際するIT利用の促進

*フィリピンの次世代航空保安システムへの円借款の供与

*フィジーの南太平洋大学への通信機器の供与とIT訓練の実施

- 援助実施に際するIT利用の促進（続き）

JICA-NET...遠隔教育のツールとして



- 援助実施に際するIT利用の促進（続き）

JICA - NETの利用例：講義の実況中継

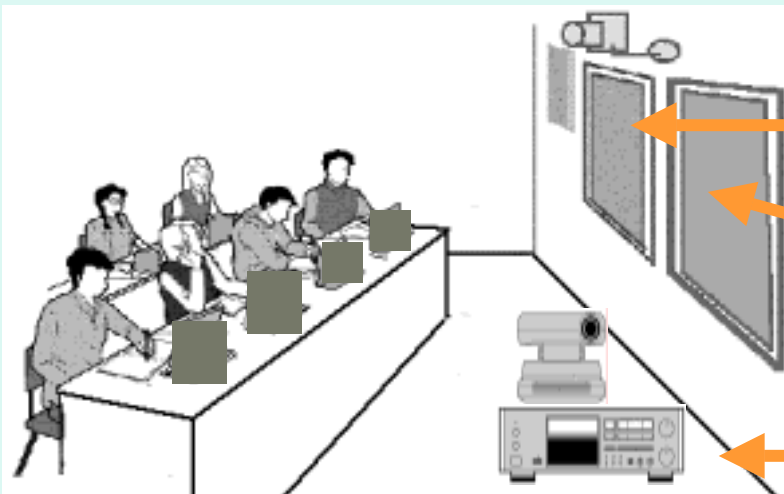


フィリピン
マレーシア
インドネシア

東京
沖縄



講義及び資料が
スクリーンに



講義の配信

Q & A

相手国政府・組織の
人員等に対する研修

